

2026年4月23日
TOPPAN 株式会社

TOPPAN グループ、世界最大規模の包装展「interpack 2026」に出展
循環型社会の実現に貢献するモノマテリアル・ハイバリア包材に不可欠な
基材フィルムやバリアフィルムをグローバル市場に紹介

TOPPAN ホールディングスのグループ会社である TOPPAN 株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:野口 晴彦、以下 TOPPAN)は、2026年5月7日(木)~13日(水)にドイツ・デュッセルドルフで開催される世界最大規模の国際包装産業展示会「interpack 2026」(会場:Messe Duesseldorf GmbH)に出展します。

今回 TOPPAN は、グループ会社である欧州におけるバリアフィルム生産拠点である TOPPAN Packaging Czech s.r.o.(以下 TCZ)、インドのフィルムメーカーToppan Speciality Films Private Limited(以下 TSF)、およびイタリアのフィルムメーカーIoplast S.p.A.(以下 Ioplast)と共同出展します。欧州をはじめとするグローバル市場へ、TOPPAN グループが保有する基材フィルムの製造能力と、世界最高水準のバリア技術を融合させた、循環型社会の実現に貢献するパッケージングソリューションを提案します。



TOPPAN グループブースイメージ ©TOPPAN Inc.

■ 出展の背景と目的

TOPPAN はグループの目指す姿として「Digital & Sustainable Transformation」を掲げ、循環型社会の実現に貢献するパッケージ事業のグローバル展開を加速させています。特にパッケージに関わる環境規制の進む欧州市場においては、2024年末に稼働を開始した TCZ による「GL BARRIER(※1)」の現地供給体制と、TSF および 2025年にグループに加わった Ioplast が持つ高品質な基材フィルムの技術・製造能力とを融合させ、サプライチェーンの最適化と環境負荷低減を両立するソリューションを実現しています。

本展示会では、リサイクル適性に優れた「モノマテリアル(単一素材)構成」と「ハイバリア」を両立させる技術を軸に、TOPPAN グループのパッケージングの総合力を紹介します。

■ 主な展示内容

・単一素材でハイバリアパッケージを実現する「GL BARRIER」

独自の蒸着技術を用いた透明バリアフィルム「GL BARRIER」シリーズを活用し、単一素材でありながら、従来の複合素材と同等の高いバリア性を実現したモノマテリアルパッケージを展示します。本製品は高いバリア性に加え、高温レトルト殺菌にも対応し、食品の長期保存とリサイクル適性の両立を実現しています。チェコでの生産体制により欧州市場へ迅速かつ安定的な供給が可能です。

・TSF によるモノマテリアルパッケージ向けフィルム

レトルト対応 CPP、二軸延伸ポリエチレン(BOPE)、超ハイバリア(UHB)、高シール強度(Hi-Seal)フィルムなどのフィルム製品群を紹介し、高機能なフィルムの供給により、マルチマテリアル(複合素材)構成からモノマテリアル構成への置き換えを支援し、循環型経済の推進に貢献します。

・Irrplast によるバイオベース素材および再生素材を用いたサステナブルフィルム

バイオベース原料や消費者使用済み廃棄物を再利用し、ISCC PLUS 認証を受けたサステナブルフィルム「LOOPP」「NOPP」(※2)を展示。従来の化石資源由来の素材と同等の性能を維持しつつ、食品向け一次包装や高機能パッケージに採用可能なリサイクル可能なフィルム製品群を提案します。

■ 「interpack 2026」概要

名称: 「interpack 2026」

会期: 2026年5月7日(木)～13日(水)

会場: メッセ デュッセルドルフ

主催者: Messe Duesseldorf GmbH

公式サイト: <https://www.interpack.com/>

TOPPAN グループブース番号: Hall10/D44

※1 「GL BARRIER」: TOPPAN が開発した世界最高水準のバリア性能を持つ透明バリアフィルムの総称です。独自のコーティング層と高品質な蒸着層を組み合わせた多層構造で、安定したバリア性能を発揮します。また多くの優れた特性が高い評価を受け、食品から医療・医薬、産業資材に至る幅広い分野で採用されています。印刷基材とバリア基材の双方の機能を兼ねることなどにより、アルミ箔代替、層構成の合理化を図ることができます。

URL: https://www.toppan.com/ja/living-industry/packaging/products/barrier_film/

※2 サステナブルフィルム「LOOPP」「NOPP」: マスバランス方式を採用し、化石資源由来の原料を代替した ISCC PLUS 認証取得済みの BOPP フィルム群です。

・「LOOPP」: 消費者使用済み廃棄物(PCW: Post-Consumer Waste)のケミカルリサイクルにより生成された分解油を原料として使用。バージン材と同等の機械的・物理的・光学特性を保持します。

・「NOPP」: 食料資源と競合しない廃食用油や、木材産業の副産物であるトール油などのバイオベース原料を化石資源に代わる代替原料として使用。いずれもリサイクル可能で、既存の包装機械において従来のバージン材と同様の性能で加工が可能です。

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上